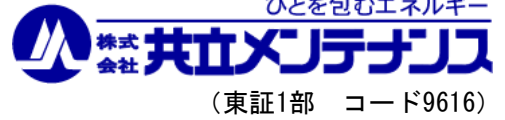


経営情報 2009.5月度



Monthly Report

雨の音にしっかりと心落ち着く季節になりました。さて、去る6月26日（金）第30回定期株主総会が開催されました。多くの株主様にご来場頂き、まことに有難うございました。今回のQ&Aでは、その時株主様から頂いたご質問と回答の一部をご紹介致します。



共立メンテナンスグループ

1. セグメント別(事業別) 売上状況 (5月度)

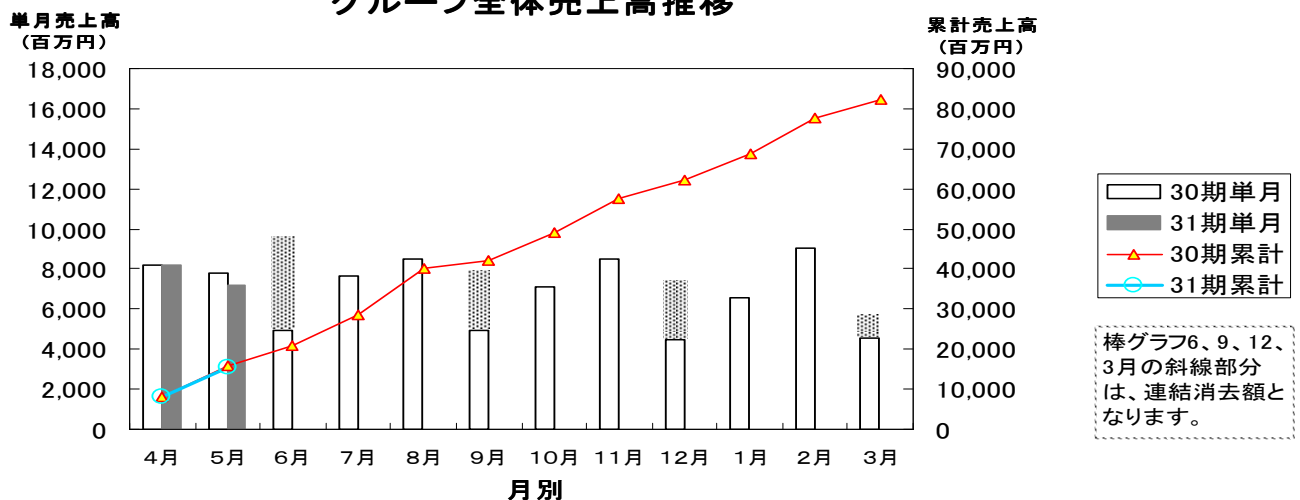
5月の寮事業は、学生寮が堅調に推移、社員寮は春先の企業研修等の抑制によりマンスリー契約が苦戦し、全体で前期比99%となりました。イン事業は4月に新たに3棟が加わり順調に売上げを伸ばしました。リゾート事業も「高山桜庵」が加わり、GWは多くのお客様にご利用いただき、ホテル事業全体では前期比110%（累計109%）と確実に伸びております。なお、デベロップメント事業は前期5月にホテルの完成工事売上が集中したため前期比26%となっております。

(単位：百万円)

	5月度実績			4~5月度実績月度累計		
	当月実績	前期比%	前期実績	当期累計	前期比%	前期累計
寮事業	3,036	99%	3,062	7,208	97%	7,450
学生寮	1,730	102%	1,704	4,534	96%	4,702
社員寮	829	96%	867	1,704	96%	1,775
ドミール	282	97%	292	574	99%	582
受託寮	195	98%	199	396	101%	391
ホテル事業	2,231	110%	2,025	4,124	109%	3,792
リゾート事業	1,244	107%	1,159	2,203	104%	2,123
イン事業	987	114%	866	1,921	115%	1,669
総合ビルマネジメント事業	921	97%	953	2,099	102%	2,058
フーズ事業	391	94%	418	742	92%	806
その他事業	346	102%	340	732	102%	715
ウェルネスライフ事業	47	107%	44	91	103%	88
その他	299	101%	296	641	102%	627
(小計)	6,925	102%	6,798	14,905	101%	14,821
デベロップメント事業	274	26%	1,040	447	37%	1,197
合計	7,199	92%	7,838	15,352	96%	16,018

注) 本報告書の財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。比較数値は小数点第1位四捨五入とします。使用している数値は速報値であり、後日確定するものと差異が出る可能性があります。また数値はグループ各社の単純合計により、連結消去等は行っておりません。ただし、(株)共立フーズサービスに移管した受託食堂の売上の重複消去のみ行っております。

グループ全体売上高推移



II. 共立メンテナンスグループQ&A

株主総会では様々な質問を頂きましたが、今回はその中から質問が多かった【ドーマーイン】と【株主優待】に関してご紹介致します！

ドーマーインについて

Q1. 4月にドーマーイン博多祇園に宿泊しました。全室禁煙ということで愛煙家の私は少し躊躇しましたが、各フロアに喫煙室があり、喫煙者にもきちんと配慮されていたことに感心しました。

今後のドーマーインの「分煙」に関するコンセプトを教えてください。

A1. 煙草を吸う方も吸わない方も、どちらにも快適にお泊りいただける方法を考えた結果が、ドーマーイン博多祇園のタイプ※です。今後はこのタイプを増やしていき、喫煙室は煙草を吸う方がさらにゆったりご利用いただける場所にしていこうと計画しております。一方に偏るのではなく、どちらの方にもご満足いただける「分煙」を今後のコンセプトの一つとしていきます。

※客室は全室禁煙ですが、各フロアに喫煙室を設けているタイプ

Q2. ドーマーインの稼働率は平均すると約80%と非常に高いですが、各ホテルによってバラつきがあると思います。

稼働率の低いホテルはどのような対策を行っていますか？

A2. 現在北海道エリアが苦戦しておりますので、戦略的な営業部隊を構成して、底上げを図っております。

また、ドーマーインが誕生したのは平成5年頃ですので、ハードが古くなってきたホテルもあります。さらにお客様もビジネスマン中心からご家族連れや団塊の世代の方等幅広い層へと変化してきております。

そこで、年間2~3棟のホテルを時代に合わせスタイリッシュにリニューアルし、新しくオープンするホテルと品質の均一化を目指しております。さらに、マンスリー利用や長期滞在利用の方を適宜数集客し、安定稼働につなげるよう取り組んでおります。

Q3. 価格帯の高いホテルから安いホテルまで様々ありますが、規模も含めてドーマーインはチェーンとしてどの辺の位置づけを目指して展開しているのですか？

A3. ドーマーインはシティホテルと宿泊特化型※の安価なホテルの中間に位置しますが、分類上は宿泊特化型に分類されます。しかし、当社ドーマーインは毎日の食事をしっかり提供する「寮」事業を原点としていますので、現在ビジネスホテルの主流である宿泊特化型とは一線を画し、手作りの美味しい朝食と温泉感覚の大浴場にこだわって運営しております。

出店地域に関しても、ビジネスホテルとして成り立つだけでなく、支店・寮事業所出店のテストマーケティングとして、またリゾートホテルの営業拠点として戦略的出店を行っておりますので、他社と一概に比較することができません。また本年度からは、無駄を省きフレキシブルな対応によって価格を抑えた「ドーマーインEXPRESS郡山」や、よりシティホテルに近い「ドーマーインPREMIUM小樽」の2棟をスタートさせ、通常のビジネスホテルチェーンにはない出店展開をしております。

※料飲部門を最小限に抑え、宿泊機能に特化したホテル



↑お好きな海鮮具材をお好きなだけ盛って作る「勝手丼」(ドーマーインPREMIUM小樽の朝食)

株主優待について

Q. 出張の際に株主優待券をドーマーインで使っていますが、株主優待券の期限はなぜ6ヶ月なのでしょう？もう少し期間が長いと助かるのですが…

A. 現在中間決算と期末決算に合わせて2回株主優待券をお送りしていることから、期限を6ヶ月とさせていただいております。株主優待については、今後も検討を重ね、皆様へのより良い優待策を考えていきたいと思っておりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願い致します。

☆ホテル新オープン情報☆

8月上旬プレオープン予定 天然温泉 けやきの湯

9月上旬グランドオープン予定 **ドーマーイン 津**

☆JR近鉄線「津」駅東口より徒歩1分！ビジネスや観光にも最適！！

☆駅前唯一の天然温泉大浴場完備

